

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人 あさひ会

1. 理事会・評議員会・評議員選任・解任委員会

開催日	出席人数	議 題
第91回 理事会 5月27日（金）	理事5名出席 監事2名出席 オブザーバー1名	第1号議案 令和3年度事業報告承認の件 第2号議案 令和3年度決算承認の件 第3号議案 業務監査、会計監査の件 第4号議案 あさひ会作業所運営規程変更承認の件 第5号議案 東豊中サンライズ 運営規程変更承認の件 第6号議案 評議員会開催日程の件
第63回 評議員会 6月14日（火）	評議員7名 理事1名 オブザーバー1名	第1号議案 令和3年度事業報告承認の件 第2号議案 令和3年度決算承認の件
第92回 理事会 11月25日（金）	理事5名出席 監事2名出席 オブザーバー1名	第1号議案 期中監査承認の件 第2号議案 育児介護休業規程変更承認の件 第3号議案 第三者委員選任の件 第4号議案 苦情解決規程変更承認の件 第5号議案 評議員会への報告省略の件
第64回 評議員会 11月28日（月）	評議員7名出席	社会福祉法第45条の9第10項により一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第195条に基づく評議員会への報告の省略により通知書にて報告
第93回 理事会 3月24日（金）	理事5名出席 監事2名出席 オブザーバー1名	第1号議案 令和5年度事業計画承認の件 第2号議案 令和5年度予算承認の件 第3号議案 役員賠償責任補償制度加入の件 第4号議案 東豊中サンライズ運営規程変更承認の件 第5号議案 東豊中サンライズ貸主より、土地、家屋の買取りの申し出について

2. 利用者年齢層

あさひ会作業所						
	30歳未満	40歳未満	40歳以上	50歳以上	60歳以上	合 計
男	1	1	2	8	1	13人
女			3	3	1	7人
東豊中サンライズ						
				50歳以上	60歳以上	合 計
男				4	1	5人
服部西町ホーム						
			40歳以上	50歳以上	60歳以上	合 計
男			2	3		5人
女			2	2	1	5人

3. 職員配置

	あさひ会作業所 20名	東豊中サンライズ5名	服部西町ホーム10名
管理者	常勤1名	常勤1名 (短期入所兼務)	
サービス管理責任者	常勤1名	(兼務)	
生活支援員	常勤2名 非常勤8名 育児休暇中3名	常勤1名 非常勤3名	非常勤11名
世話人		非常勤5名	非常勤3名
調理員	外部委託1名		
運転手	非常勤1名		
看護師	非常勤1名		
合 計	常勤4名 非常勤10名 育休3名 委託1名 計18名	常勤2名 非常勤8名 計 10名	非常勤14名 計 14名

4. 雇用関係

採用者	常勤	非常勤	年 齢 層
あさひ会作業所	3名	5名	常勤3名 20代 非常勤5名 30代～50代・内1名 派遣社員
東豊中サンライズ		5名	非常勤5名 50代～70代
服部西町ホーム		6名	非常勤6名 50代～70代 内1名 派遣社員

退職者	常勤	非常勤	在 籍 年 数
あさひ会作業所	2名	5名	・常勤（2年6ヶ月、6ヶ月） ・非常勤4名（2日～5ヶ月）1名（14年）高齢により更新停止
東豊中サンライズ	1名	5名	・常勤（3年3ヶ月） ・非常勤4名（4ヶ月～1年）1名（6年8ヶ月）
服部西町ホーム		5名	・非常勤3名（2ヶ月～9ヶ月）1名（2年2ヶ月） 1名（10年）高齢により更新停止

5. 年次有給休暇取得

あさひ会作業所	有給対象職員数 12名
平均保有日数	18.9日
平均取得日数	13.1日
取得率（有給）	69%

東豊中サンライズ	有給対象職員数 8名
平均保有日数	22.2日
平均取得日数	11.9日
取得率（有給）	53%

服部西町ホーム	有給対象職員数 10名
平均保有日数	10.8日
平均取得日数	6.5日
取得率（有給）	60%

6. 会議状況

(内部会議)	開催状況	対象者
スタッフ会議	月1回	生活支援員
支援評価・ケース総括	6ヶ月毎	生活支援員・ホーム支援員
個別支援計画モニタリング	3ヶ月毎	生活支援員・ホーム支援員
個別支援計画担当者会議	6ヶ月毎	生活支援員・ホーム支援員
グループホーム会議	個別対応	ホーム支援員
授産事業会議	年1回	生活支援員
自主製品会議	年1回	生活支援員
食事運営会議	年1回	作業所スタッフ・調理師
定例会	年3回	生活支援員

(外部会議)	開催状況	対象者
啓発活動委員会 本体会議	年3回	啓発活動運営委員
素のままフェスタ2022	年4回	啓発活動運営委員
なかまの店運営委員会	年6回	なかまの店参加事業所

7. 研修報告

研修名	開催状況	内容
内部研修 【グループホーム職員】【作業所職員】	5月～6月	服薬介助で注意すべき点
初任者研修 【作業所職員】	7月～11月	組織におけるチームワーク、援助技術、社会人としてのマナー
内部研修 【グループホーム職員】【作業所職員】	7月	集団指導監査における虐待防止対策、感染症対策等の研修
内部研修 【グループホーム職員】【作業所職員】	11月	人権研修、国際障害者分類、バイスティックの原則等の研修

8. ヒヤリハット報告

発生日	場 面	対応・原因・結果
5月31日	朝の送迎時、利用者の迎えを一名忘れて作業所に到着した。	運転手、介助者ともに忘れていた。
8月24日	作業所にて、1階防火扉の前に台車3台を数日放置していた為、注意した。	防火扉の前に物を置いてはいけないことを知らなかったので、火災が起きた場合の防火扉の役割を説明した。
10月11日	ご家族からいただいたバザー品を収納庫に入れず、消化ポンプ室に放置されていた。	職員会議で全職員対象に先の消防法、「使用したら元の場所に戻す」「所定の場所に収納する」等注意喚起をした。
1月15日	グループホームにて、昼食時、対面に座っている利用者の小鉢の品を食べようと箸を伸ばしているのを見て注意した。	職員が別のテーブルに座っている利用者の対応している時の出来事で、すぐに目線を合わせた為、問題にはならなかったが、職員が見ていなければ同様の事はすでに起きているのではないかと推測した。
2月16日	作業所にて、創作作業中のハサミを使用後、事務所に戻さず、放置していたのを別の職員が見つけた。	利用者にとって危険な物は鍵付き書庫に保管する手順でもあり、職員会議で注意喚起をしていたが、元に戻すことを怠っていた。
2月25日	グループホームにて、来客があり、玄関にて対応をする為、利用者をリビングから居室に誘導して座ってもらうように声をかけたが、玄関前に走り込んで職員とぶつかった。	部屋で落ち着いているものと思い込んでいた為、利用者がいきおいよく走りこんで来たことに気づくのが遅れ、であいがしらの様に職員と体がぶつかり職員が腰をひねって負傷した。
3月20日	内職業者より、梱包用に渡したガムテープを使用せず、違うガムテープを使用していると連絡が入った。	ガムテープの保管場所が他の業者から預かっているガムテープ入れに混在していた。別々に管理する資材がヶ所になっていた。
3月25日	グループホームにて、利用者の方が一時帰宅をされた際、別の利用者の衣類を着用していたことをご家族より報告を受けた。	衣類返却時からすでに誤っていた。名前と各居室の利用者とが一致するよう十分に確認する事を全体に周知した。

9. 事故報告

発生日	内 容	対応・原因・結果
9月14日	朝の送迎時、服部西町ホーム駐車場の室外機に車体左後部を接触させた。	利用者を乗せる前であった。駐車場の白線を超えて幅寄せをしてしまった。
10月20日	作業所にて、昼食後薬を誤って朝食後薬を提供した。	医師の指示に従い、利用者の体調不良は見られなかった。 薬セットは日付と仕切りがされており、服薬手順も周知させていた。
1月24日	作業所にて、帰りの更衣室前にしゃがんでいた利用者を他の利用者が邪魔と言って蹴ってしまった。	利用者同士のトラブルがないよう時間差をつけていたが、付き添い職員が配慮せず誘導してしまった。
2月 2日	作業所にて、昼食後薬を誤って朝食後薬を提供した。	前回、服薬事故を起こした職員が再度、誤って提供した。職員が手順を省略しており改善策も活かされていなかった。
2月20日	作業所にて、朝の送迎後到着後、送迎車から利用者が順に降りている最中に後ろから頭突きをされた。	頭部を冷やして安静にしてもらい体調の様子を観察した。 玄関先で介助者が利用者の手指消毒をしており把握できていなかった。
2月22日	夕方の送迎時に一方通行 T 字路道路にて子どもの自転車が送迎車の左側ドアに衝突し転倒した。子どもにケガはなかった。	警察に連絡をし、自動車保険会社を通して対応した。ご家族から子どもがケガをしていなかったとの事で、速やかに示談となった。

10. 授産活動 収入表

	令和3年度収入	令和4年度収入
1. (有)アユータ	136,461	127,558
2. (株)松岡紙工	27,985	32,739
3. 福祉の店なかま	29,740	30,130
4. 園路清掃	976,800	412,500
5. 太鼓演奏	0	5,000
6. 自主製品	65,235	116,305
合計	1,236,221	724,232

- 一人当たり工賃支払い額 月額3,000円 賞与年2回 6,000円
- 収入724,232－840,000（20人分工賃額）＝－115,768円
- 授産口座（授産材料代・工賃）より補填、残金：約500,000円

11. 年間行事記録表

4月	・なかまの店・軽体操・室内太鼓練習
5月	・なかまの店・体育・創作作業・DVD鑑賞
6月	・体育・太鼓練習
7月	・七夕まつり・なかまの店・軽体操・太鼓練習
8月	・なかまの店・軽体操・DVD鑑賞
9月	・なかまの店・体育・太鼓練習・
10月	・体育・太鼓練習・仮装・なかまの店・のり染め・素のままフェスタ
11月	・体育・みんなの会・太鼓練習・のり染め
12月	・啓発パネル展・クリスマス会・なかまの店・軽体操・DVD鑑賞・大掃除
1月	・初詣・みんなの会・軽体操・なかまの店
2月	・節分豆まき・軽体操・みんなの会・太鼓練習
3月	・ひなまつり・軽体操・障害者アート市民ギャラリー見学

12. 消防関係

● あさひ会作業所

機器点検・総合点検 令和4年11月11日

消火器具	異常なし
スプリンクラー	異常なし
自動火災報知設備	異常なし
消防機関へ通報する火災報知設備	異常なし
避難器具	異常なし
誘導灯	バッテリー不良 改善済
坊排煙制御設備	異常なし

避難訓練日時	10月24日(月) 午前10:53分~55分
参加人数	利用者19名 職員11名 調理師1名
出火想定場所	あさひ会作業所1階 調理場
避難訓練を事前に告知して実施	
避難訓練日時	3月28日(火) 午前10:45分~48分
参加人数	利用者19名 職員9名 調理師1名
出火想定場所	あさひ会作業所1階 調理場
階段で避難する際、ゆっくり降りる方の後方が停滞していた。	

● 東豊中サンライズ

機器点検・総合点検 令和4年5月16日

消火器具	異常なし
火災報知設備	異常なし
誘導灯	異常なし
特定小規模施設用 自動火災報知設備	電池交換切れ 改善済
パッケージ型自動消火設備	異常なし

避難訓練日時	10月31日（月）午後4：40分～42分
参加人数	利用者5名 職員3名
出火想定場所	東豊中サンライズ1階 キッチン
比較的落ち着いて避難ができた。	
避難訓練日時	3月30日（木）午前9：20分～24分
参加人数	利用者5名 職員2名
出火想定場所	東豊中サンライズ1階 キッチン
朝の送迎前に避難訓練を実施	

● 服部西町ホーム

機器点検・総合点検 令和4年12月21日

機器点検 令和5年 3月11日

消火器具	異常なし
スプリンクラー	異常なし
自動火災報知設備	異常なし
消防機関へ通報する火災報知設備	異常なし
避難器具	異常なし
誘導灯	異常なし

避難訓練日時	10月28日（木）午後3：52分～56分
参加人数	利用者10名 職員3名
出火想定場所	服部西町1階 キッチン
利用者は作業所でも避難訓練を実施しているので慌てず、行動していた。	
避難訓練日時	3月29日（水）午前9：05分～08分
参加人数	利用者10名 職員3名
出火想定場所	服部西町2階 キッチン
施設外に移動した駐車場に待機中でも利用者は良く理解されていた。	

13. まとめ

①令和4年8月末に利用者が新型コロナに感染したことをきっかけに、9月初旬には複数の利用者と職員も次々感染していき、作業所が閉所になり、グループホームのバックアップ支援となりました。

また、11月から12月にかけても利用者の方が作業所到着後、発熱をしているのが分かり、すぐにグループホームで隔離を実施しましたが複数の利用者と職員が新型コロナに感染してしまい、作業所閉所、グループホームのバックアップ支援となりました。

最も困難なことはコロナ感染した利用者のいるグループホームを24時間10日間支援し続けることでした。一人の利用者が快方に向かう直前に次の利用者が罹患し、大半のパート職員が出勤を停止するなか、バックアップしている職員も感染していき、一部のパート職員とギリギリの状態は何日も夜勤、日勤を繰り返して看病、支援をし続けたことです。

コロナ感染をした職員の家族も次々罹患し、一部の利用者と職員が数ヶ月間以上もコロナ後遺症に悩まされ大変つらい日々を過ごすこととなりました。

②工賃収入となる授産事業の売上げが令和3年度と比較して、凡そ52万円減収となっています。園路清掃業務の縮小（他の事業所にもシェアしていく方針）が原因ですが、仮に自分たちの法人で引き受けても清掃業務に携わる利用者が限定されており、職員も車の運転ができる職員が対象となるので、継続していくことは難しかったと思っています。

したがって、支払える工賃額の減少も今後の課題となってくると思います。

③令和3年度は服薬事故が法人全体で10件（グループホーム8件、作業所2件）ありました。令和4年度、改めて職員全体で服薬介助の注意点の研修を実施、服薬事故は起こさせないと強く目標を掲げた結果、法人全体で2件（グループホーム0件、作業所2件）にまで削減できました。ただし、作業所2件は手順を省略した事故であった為、引き続き服薬事故ゼロを目指して、職員の仕事に対する傾向を見極めつつ、手順や守るべきルールを遵守してもらえるように働きかけていく事が必要であると感じました。